

勿凝学問 308

まあ、普通に考えれば、官僚の重要性は高まっている
今年の国家公務員初任者研修にて

2010年5月22日
慶應義塾大学 商学部
教授 権丈善一

今年も国家公務員の初任者研修での講義にでかける。月曜日に2時間半の講義を行い、金曜日には、月曜日に出した課題に関して4時間かけて報告してもらうという日程。

丁度、今週の月曜日に『週刊東洋経済』のコラム「増税と景気と社会保障」が出たので、それを配る。このコラムには、石橋湛山が登場していたので、金曜日の最後の最後に、僕は次のような話をして、今年の初任者研修を終える。

昔は、石橋湛山級の人物が、政治家になり大臣となって、総理大臣になっていました。したがって今は、普通に考えれば、あの時代よりもはるかに官僚の重要性は高まっています。先ほど、石橋湛山の勉強の仕方、つまり「本を読むということは、いわゆる原書を読むことだと心得ておる。日本語の本を読むというのは、読書のなかに入れておらぬ。ただ『資本論』は英語で読みました。ドイツ語ではとてもついて行けなかった」と言っていた湛山の勉強の仕方を話しましたが、みなさんには石橋湛山級の方法で、骨太の本を読み、それを目の前の問題に自分であてはめて考えてみるというような底の深い実学を続けてもらいたいと思います。

経済学者などに頼ってはいけません。経済学が導く適切な政策解が存在すると考えるなど大間違いで、実は、政策の数だけ、経済学的な裏付けを与えることができるものです。経済学的な裏付けを持ついくつもの政策群の中から適切な政策解をピックアップするのは、皆さん自身の判断でやってもらわなければなりません。

逆説的ですけど、民主主義にはエリートが必要です。この国の官僚の重要性は高まっています。いろいろと辛いこともあるかもしれませんが、頑張ってもらわなければなりません。

参考文章

勿凝学問 288 [政治家の言葉——政治家の今昔比較考](#)

ちなみに、今年、僕が月曜日に彼らに出した課題は、次の3問。ひと班8人程度からなる6つの班に分かれて、1問にふた班ずつが取りかかるという形式で、金曜日に報告会が行

われる——今年は、ディベート形式の報告にして、勝敗を決める方式を導入して遊んでみた¹。

- 課題 1. 2007 年参院選以降の日本の税・財政政策を概観し、増税のタイミング、およびその増税分の使途を、経済におよぼす諸側面から考えてみる。
- 課題 2. 2004 年以降の日本の年金に関する政治動向を踏まえ、今日必要な年金改革を考えてみる。この時、社会保障国民会議の年金シミュレーションを参考にすること。
- 課題 3. バブル崩壊以降の日本の労働政策を回顧し、今日必要な政策を考えてみる。その時縁つきエジワースボックスを用いて説明すること。

昨年の初任者研修での話

勿凝学問 243 [ミネルヴァの梟と政策論——『官僚たちの夏』の「確実な政策なんかどこにあります…」](#)

関連する文章？

勿凝学問 53 [国家公務員と新聞記者の仕事、どっちの方が高い報酬で報われるべきなんだろうか？——人事院「民間企業の退職給付等の調査結果」はおもしろい](#)

勿凝学問 178 [度を超えた官僚叩きという小泉路線の一番の後継者は小沢民主党だろう——小泉氏引退表明の日](#)

勿凝学問 244 [この国をダメにする政策を官僚が提言すれば、世の中きつとうまくいくという話](#)

勿凝学問 248 [あのねえ、役人任せの政治をやっていたら、今のような財政状況にはなっていないよ——茨城県で民主党支持者に官僚支配の政治の打破が必要なのではないかと問われて](#)

勿凝学問 296 [官僚を萎縮させる方法——江戸の敵は長崎で討つ、という脅しは効果覿面だろうな](#)

¹ 課題 3 を報告してくれた 11 班、12 班については勝敗を言うのを忘れていました。ということで、この場で……。内容的には、両者引き分け——しかし、縁付エジワースボックスの中を動く藤木君と永沢君のアイコンがおもしろかったので、11 班の勝ち！！！！